

SISTERS ~隠された記憶~ 2016~2018 R+

成年
同人誌

for ADULT ONLY



SISTERS ~隠された記憶~ 2016~2018 **R+**









SISTERS

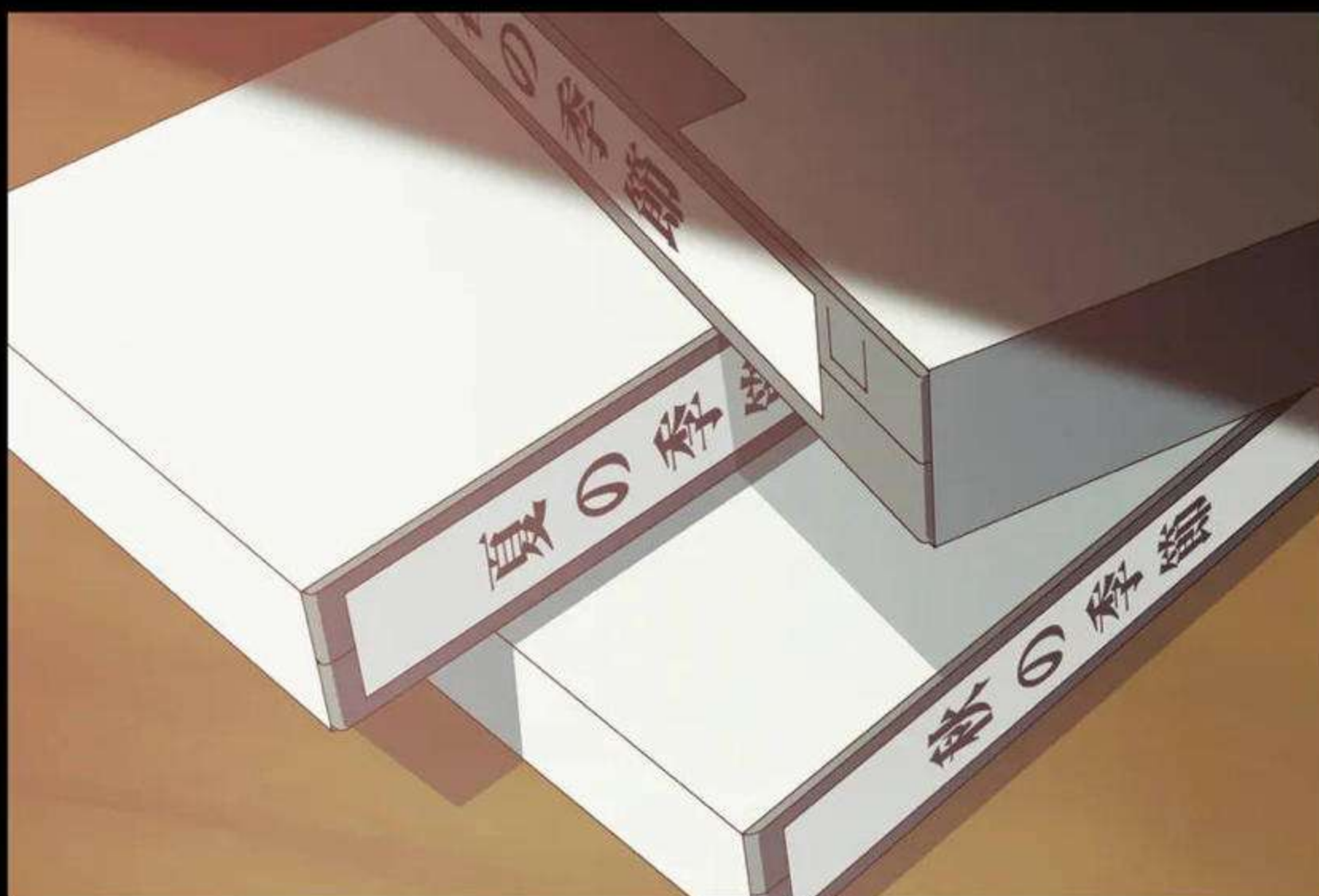
～隠された記憶～

2016～2018





定期的に置かれている
ビデオテープ。
どこの誰が置いていくのか
わからない。
ただ一つハッキリしているのは
そのビデオの中の人たちを
僕は知っているかもしれないということ。



ビデオが置かれている日には
必ずその人たちがやってくるか既にいたりする。
僕の記憶は13日しか保てないが
このビデオのおかげでなんとなく知っているような気になれる。

…いろいろ疑問に思うこともあるが
今日も僕はそのビデオを再生している。

ケースの中には写真が入っていた。
あきこさんというのか…。





あきこ

再生

え…？

またしたいの？

ん…

昨日あんなに
したのに…

んふ…
朝から元気ね…

カメラなんか
構えて…
また撮るの？

…本当に？

ん…

いいけど…

秋の季節

誰にも見せちゃ
ダメよ…

オチンチン
はち切れるくらい
ガチガチ…

すごく脈打ってる…

ね…けい…

…え？
名前呼ぶの禁止？

そうなの

おかしな
(ピー音)ちゃんね
あ…ごめんね





...え?

カメラの方
見ろって?

んっ

んふっ

ふうっ

はっ

ふっ

んふ

んっ...

ね...イキたく
なったら...

いつでもイッて
いいからね...

んふ...

はあっ

んふ...

なんだか恥ずかしいわ...

ふうっ



おっおおっ！

おぶっ

ぶふおおっ！

おっ…

おぼぼっ

はあっ

はあっ

は—

イクッ…

ぶっ

ぶふーっ

おっ

ぶっ

すごい…

いっぱい射精したね…

溢れてきちゃう…

飲んで…

ふ—

ちゅ…

ちゅるるっ



ヌリヌリしてえ…

はあっ

はあっ

お顔に精子
いっぱい頂戴…

精子…

好き…

んぶ…

お掃除してあげる…

ちゅ…ちゅぶ…
ぶちゅるるるっ

ふー

んちゅぶ

んっ…

ふー

オチンチン…

お尻も…

ピクンピクンしてる

はー

んっ…

ちゅぶ

まだ口で
してほしいの？

はー

いいわよ…



はあっ

ふあっ…

おぶぶっ

んぶっ

ふーっ

ああ…

すごいわ…

はあっ

はあっ

ふああ…

オチンチンどんどん
大きくなってくる…

れろ

れろ

ふーっ

臭いも…

すごい…

もうダメ…

はあっ

ふうっ

オチンチンの臭いで私…
どうにかなっちゃいそう

はあっ

ああ…ダメよ…

はあっ



はあ

ああ…

は—

は—

ねえ…

ふう

これよ…

これが欲しいの…

ふ—

いやあ…

は—

焦らさなでえ

お願い…

わたし…もう我慢できないの…

お願い…

はやく…

秋子のおまんこにキミのおちんちん挿入れてえ



おっ！

んああっ

だ…ダメよおっ

そんなに激しく
しちゃダメっ…

最初はやさしく…

やさしく
ズボズボしてえ…

おっ

おおっ…！

おおお…おっ！
奥までキてるう！

オチンチン
奥まで届いてるっ

ふー

ふー



はあっ

いいわ…キミの
オチンチンっ…!!

ああ…

はあっ

んああっ!

胸っ…

おおおっ

はあっ…

はあっ

ふあっ

はあっ

もっと突いてっ

んああっ

もっと奥まで
捻じ込んでっ!

ああ…

おまんこから

は—

は—

キミの精子
いっぱい溢れてる…



はー
Vサイン？

ち…乳首い！

ひいっ
伸びるっ…

干切れちゃう…！

ふああ…

そんなに乳首
つまんだら…

は…恥ずかしいわ…

はー

はー

ああ…いいわあ！
(ピー音)ちゃんの
オチンチン最高よおっ！

もっと欲しい…
もっと欲しいのおっ！

(ピー音)ちゃんの
精子で秋子のこと
孕ませてええっ…！

ミルク噴き出し
ちゃう…いやあ…



ふーっ

ふーっ

はあっ

はあっ

すごい…おまんこ
精子いっぱい…

たくさん
射精したね…

んぷ…

ちゅぷ

ちゅるるっ…

ねえ…

はあ

はあ

本当に…

そのビデオ…

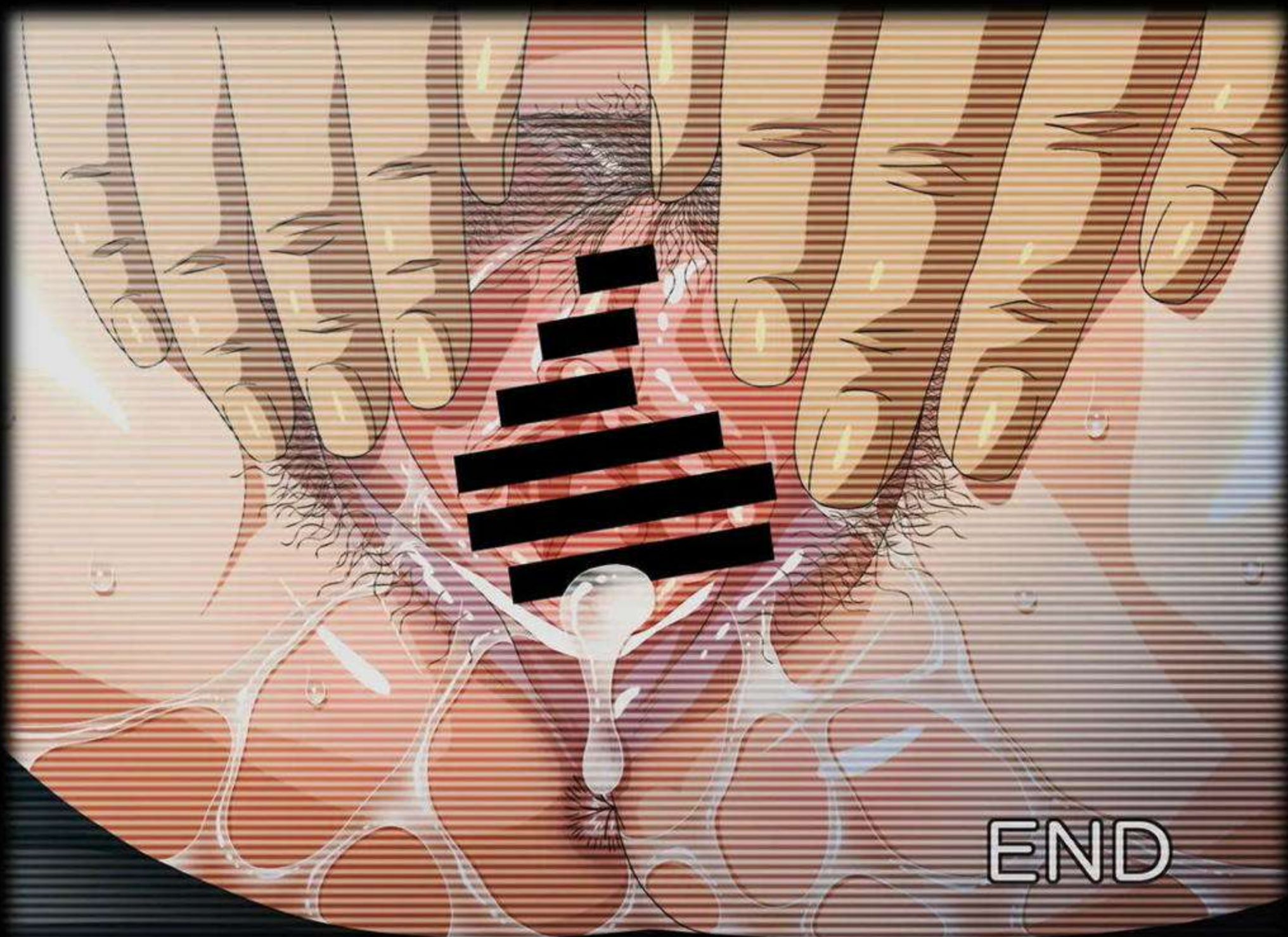
他の人に見せたら
ダメよ…

あ…いやあん

おまんこ
広げないでえ…

は…

恥ずかしいわ…



END



次はこの娘…。
ちかちゃん…元気そうな娘だなあ…。



ちか

再生



べ…

別に
いいけどお…

…



絶対に…

夏の季節

人に見せたら
ダメだからね…



…

え…

また撮るの？

ん…



で...

は...

ふー

はー

ふ...

撮ってるの？

は...恥ずかしい...

今日はどうするの...？

あぁ...

いやぁ...

ふーっ

ふーっ

ふーっ

はー

はー



おっおっおっ

おおおっ！

ふーっ

ぶふーっ

おっほっ

おっ

ほっ

おおっ

ああ…

千夏のキツ
マンコ最高だよ

んっ

おぶっ

おぼっ…ぶふっ！
おっぶ…おっ…ぼっ
おっおぼっおおっ！

おっ…

うおっ…

おおっ

マンコすく
締まるっ…！

千夏のキツ
マンコに…

中出しするよっ！

うーっ

うぶーっ

ぶっ

おっ



イクっ…!

おっ…

おおっ

んおおっ!

んーっ

ぶーっ

んぶーっ

ああ…

千夏のおまんこ
小さいから…

精液溢れて
きちゃった…

おっ…

ふーっ

おおっ

おっお

千夏…今度はアナル
試してみようか…?

!?

らっ…

らへええっ!

ぶほっ

おひいのはな…
ほんあにひろへひや
らへえええっ…!



ねえ…なんで急にやめるの…？

はあ

はあ

怒ったの？

じゃあフェラして

うん…

んぶ…

ふー

おっ…ぶっ
んぶっぶぢゅ

んぶぶっ

でも…

わたし…やっぱりお尻はまだ…

それ以外ならなんでもするから…

千夏
Vサイン

ん…

んぶぶ…

ふーっ

ふーっ

んぶ…



この臭い
忘れないでね

すーっ

ぶーっ

舐めて…

ふー

んっ…

んぶ…

はあっ

はあっ

ちゅっ…んちゅ

ねえ…

お願い…

はー

はー

はやく
コレ欲しい…

「うん」

お…

お…

おちんちん…



ひゃ...

ふや...

お...お願いっ

はあっ

はあっ

ひあ...

焦らさないでっ

いじわる
しないでっ...

腋ばっかり
舐めないでえ...

おおっ!

おおおっ
おちんちんきたあっ

ああ...

お願いい...

おお...

おま...

おま...ん

おまんこに
挿入れてえ...



おおっ

おおおっ

はっ

はっ

さ…刺さるっ

おっ

おちんちんっ…

おまんこの中で
暴れ回ってるう！

うああ

んおおっ

おおおっ

はあっ

はあっ

ひっ！

ひいっ

子宮つぶれるっ

おっ！

お…おまんこ

壊れる…

うっおっ…!!
うあああっ!!

おちんちんっ…
気持ちいいよお!

はあっ

ふあっ

し…子宮の…

子宮の奥まで
ゴリゴリ突き刺さって
んおっ…んあああっ

おっ

んおおっ!

お腹っ…!!

苦しいっ…!!

おっ

おおおっ!

おちんちんがっ…
千夏のおまんこの中で
暴れ回ってるうっ!

おっ!

おおっ!

おっ

おっ

おおおっ





おおおおっ！

おっ...

ああ...

はっ

かっ

ひいっ

ひいっ

んああ...

イクうっ！

はああ...

ああ...

おああ...

もうらめえ...

おまんこジンジンして
頭おかしくなるう...

おっ

おお

ふあああゝ

はあ…

ふあゝ…

え…

Vサイン？

満足したのかな
千夏…？

はあっ

ふあああゝ

はあっ

おまんこも乳首も
ジンジンして…

い…

イエーイ…

はあっ

身体中が性感帯に
なったみたいで
ゾクゾクするよう…

はあっ

精子いっぱい…

はあっ

おまんこ…

はあっ



もしかして…

わたし…
痛いのが好きかも…

いつか…

アナル試して
みようかな…



END



最後はこの娘...。
はるかちゃん...さんかな？
好みかも。



はるか

再生

ん…

撮ってるの？

うん…

え…

嫌じゃないよ…

……

だって…

そうしたら…

春の季節

三





私のこと...

思い出してくる
かもしれないから...

はー

はー

はー

ふー

ふー

ふー

はー

ふー

はー

ふうっ

はあっ

はあっ



春香…
カメラ見て…

んぶっ

ぶちゅっ

んっ…

おぶっ…

んっ…ぶっ…

おっ…んぶっ…
んぼっ…んおっ…
んっ…んぼっ…!

ああ…

乳首擦るの
気持ちいい…

先っぽも
舐めて…

ふー

はー

はあっ…

ちゅっ…ぶっ
ちゅぶっ…ぶっ

んちゅっ…んぶっ
ぶちゅっ…おぶっ

ちゅぶっ

はあっ…

ふあっ…

乳首…いい…

イクよっ…

口開けてっ…

おっ

ふおおっ

じゃあ春香
Vサイン

ぽっ

んぼっ

ぶほっ…んぼっ！
おぼっ…んぼほお！

おまんこに…

お…お尻の穴
穿らないでえ

あん…

はあっ

はあっ

はあっ

はあっ

すごい…精液の
臭いがいっぱい…

おまんこに
挿入れてえ…





あぁっ！

気持ちいいっ

はっ

はっ

乳首っ…

はぁっ

はぁっ

いいっ…！

おまんこいいっ！

もっと弄ってえ…

乳首…

いいっ…

おっ！

おっ

おおっ！

おちんちん
挿入ってくるうっ

おおっ



おおっ…

おおおおっ！

痺れるっ！

イクっ…

おっおっおっ！

イッちゃうっ！

乳首いっ！

どんどん
大きくなって…

おちんちんっ

ダメっ…

うああっ！

んぼっ

んぶぶ

うぼぼぼっ…

ぐぶっ

ぶぼっ

ふあっ

ぶはーっ

ぶはーっ

はあっ

はあっ

どうしたの？

お尻が…

お尻の穴が
ムズムズするの…

見てみようか…

あっ…

ああ

やっ…

ぷっくり
膨れてるね

痒いっ…

すごく痒いのっ！

お…お願いっ

ねえ…

なにか変なお薬とか
塗ってないよね…？

穿って！

おちんちんで
お尻の穴穿ってえっ！

さあ…
記憶にないなあ





じゃあ春香の口で
よく濡らしてね...

んぶっ

んちゅ

気持ちいいっ

おっおっ

熱いっ

お尻...熱いっ

お尻...いいっ

おおっ!

擦れるっ

もっと

もっと奥まで
捻じ込んでえっ

挿入れるよ?

はっ...

うん...

うん...

うん...

早くっ

おっ...

おおおおっ!



ああ…

お尻いいよお

はあっ

奥まで
きてるうっ

はあっ

はあっ

おっおお

おちんちんどん
大きくなってるう！

ひっ…

ひいっ

く…苦しいっ！

お尻っ

壊れるうっ

おおっ

おっ…お尻の穴
広がっちゃううっ

おっ…

おっ…

ふーっ

ああ…春香の
アナル最高だっ

ふーっ

何回射精したか
もう分からない…

ぶふーっ

このまま…

んーっ

春香のアナルに
中出しし続けるよっ…

おっ…ぶっ
んぶぶっ…

おっ…おぶぶっ…
おっおっおぼおっ

春香の直腸に…精液
いっぱい流し込むよっ!

おっ…ぶっおっ
おっおおおっ!

おっ…

おおおっ

イクっ…!

おっ!

おっおっ!

おおおっ



はーっ

はーっ

舐めて...

はっ...

むっ...

んむっ...

ふあっ

んああっ

おっ

まだまだイクよっ
アナルに射精するよっ

おっおっ...
おおおっ!

はあっ

ま...また

はあっ

おっ

おっ

おおおっ!

あっあっ...きてる
精子きてるうっ...!!

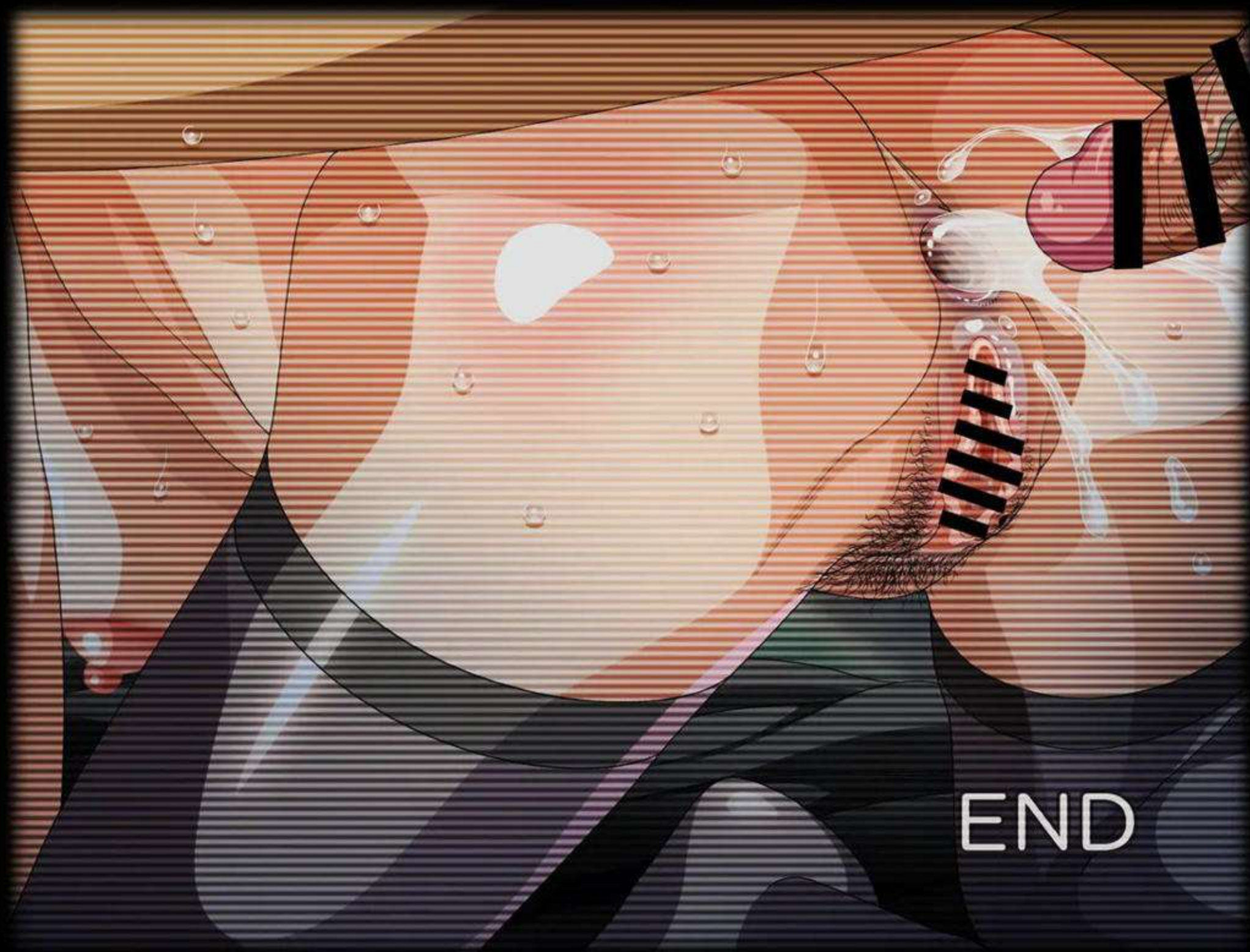
すい…

精液噴き出して
きたよ…

ああ…

そんなに
使ったら…

お尻の穴バカに
なっちゃうよう…



END

うん……!



はあっ

はあっ

...

「...ふう」

「...また使ってしまった」

「しかしこのビデオは
なんなのだろう...」

「だけど...」

「つい使ってしまうのは
男の悲しい性か...」

「ははは...情けない」

シリリリン♪ シリリリン♪

「...電話だ」

「...オナニーした後で
出る気にならない...」

「しかし...」

「妙に生々しい
ビデオだったな...」

シリリリン♪
シリリリン♪
シリリリン♪

リンミ...

「...やれやれ」

「やっと
鳴り終わったか...」

「.....」

「なんだか眠いや...」



それは
千夏のちょっとした遊び心からはじまった。



大丈夫だって…

どうかな

この水着…

お姉ちゃん…

一度寝たら絶対
起きないんだから…

春香さん
起きちゃうよ…



ねえ…

ち…千夏

まずいって…







千夏：ごめん
おしっこしたくなった
そのまま飲んでっ…!!

おっ…?

おほほっ…!!

ぐくぐく

おほっおほっ

こほっぶふっ

おっ…ぶふっ…ほっ
ぶほほっ…ぶふっ…
ぶほっ…おほほっ!

おっ…おっ

のどの奥まで届いて
…すごい締め付けだっ…
気持ちいいよっ…!!

ヨロロ

おっおっおっ

おほほっ…ぶふっ

ぶほほっ…

おほほおほおっ!







おちんちん

まだすごく元気だね...

はあ

はあ

ふう

はあ

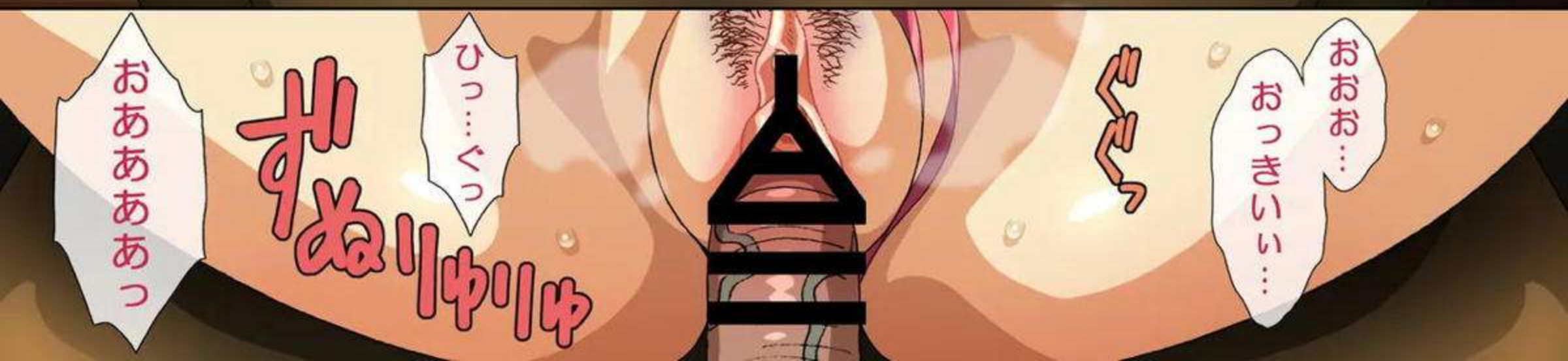
ねえ...

今度はわたしを
気持ちよくして...

おまんこが...

けいすけの
おちんちん欲しがって
ムズムズしてるの

千夏のおねだり
おまんこに...
けいすけのおちんちん
挿入れてください...



おおお...

おっきいいい...

くくく

ひっ...くっ

すぬりゅりゅ

おおあああつ

あぁっ：いいよおっ
けいすけのおちんちん
気持ちいいっ：！

はぁっ

はぁっ

んぁぁっ

はぁっ

ふっっ

おまんこの奥まで
おちんちん届いてるう

あぁっ：熱い
おまんこ熱いっ

おっ

おっ

んおっ

もっとしてっ：！
もっと激しく奥まで
突いてえっ：！

おおっ

んおおっ

千夏のおまんこ溶け
ちゃうくらいにけいすけの
おちんちんでおまんこもっ
スポスポしてえっ：！

おおおっ

ぢゅ

ずぼ

ぬぶっ





はー
おちんちん
まだまだ元気だね…
はー

ねえ…
今度はちよっと違う
エッチしてみない…？



はあーっ
ふうーっ
はあーっ

すーい…
いっぱい射精だね…
おまんこから
精子いっぱい
溢れてくる…



あんっ…
乳首…気持ちいい



待って...

この水着をね...

んぶ...

その水着で

わたしを縛ってみて...

んぶ...

おぶっ...

ちゅ...

もうまずいって...

春香さんいい加減
起きちゃうよ...

「千夏は春香さんの方を見ている」

んぶ...

んぶ...

んっ...

ちゅぷ

んぶ...

それに縛り方なんて
わからないし...

大丈夫だよ
きっと...んっ

んぶっ...

「なにが大丈夫なのかわからなかったが
水着を渡している間も千夏は春香さん
の方をずっと気にしているようだった。」

ん
ば
つ

ん
つ
…

ぶちゆるつ

おぶつ

「気付いていて見せつけていたのかもしれない」



「春香さんがとっくに起きてオナニーしてらるぅすにじゅを」





やああんっ…

はっ…

いっ…

いいっ…

やっ…

気持ちいい…っ

ふあっ

はあっ

ああっ…

ふああっ…

縛られて…

うしろから
ズボズボされると…

おっおっ

犯されてる
みたいで興奮するっ

ソクソクして…
いつもよりすくく
感じちゃうっ…!!

んああっ

ずば

ぐわんぐわん

「すでに声を抑えることも忘れていた」

おっ

おおっ

んおお

「千夏がイクたびに春香さんも絶頂を迎えているようだった」

んっ…

ふー

はー

おっ…



「振り回へう」

ふー

...

ふー

「春香さんが立っていた」

「切なそうな表情を浮かべて…」

け…

けいすけくん…

「一通りの行為に満足したのか千夏はシャワーを浴びると言って部屋を出て行った」

ふー



わたしも…

むね

ほしい…

けいすけくんの
おちんちん…

春香のおしりの
穴にください…

おっ…

おおおっ！

ぬるるる

うあああっ！

おっ

おっ



おおっ…

ふああっ…

おっおっ

お尻いいっ…

奥まで届いて…

おっおっ

気持ちいい…っ

んああっ

はあっ

もっと突いてっ…

もっと奥まで
かき回してえ…!!

はあっ

はあっ…

いい…

ふうっ

「激しく腰を振る

春香さんの背中を眺めている」

「めどドアが開く音がした」

『…平夏だった』

はあ

ふう

はあ

ああ

けいすけくんの
おちんちん…

はあーっ

気持ちいいよお

はあっ

ふうっ





「三人同時に絶頂を迎えた…」

あっ

おっ

おっ

おおおおっ





イクイクイクイク

いっ

おっ

おおっ

「そのあひびきうたかなんて...」

はあ

はあ

ふう



「結局三人で仲良く朝までSEXしたのだった…」

はあ

はあ

ふう



その人は
古びたバス停で用を足していた。



「僕はたまたま雨宿りに立ち寄っただけなのに…」



あ…





はー
はー

れろ
れろ

はっ
はっ
はあっ



はあ
はあ

んっ…ふあっ

はあ



おっ…んっぶ

んっ…んん

う…ああっ



ああ…この臭い

むわ

はあ

はあ

私…

この臭い大好きい…

もわあ



ぢゅぽ

もっともっと

気持ちよくさせて
あげるね…

ふー

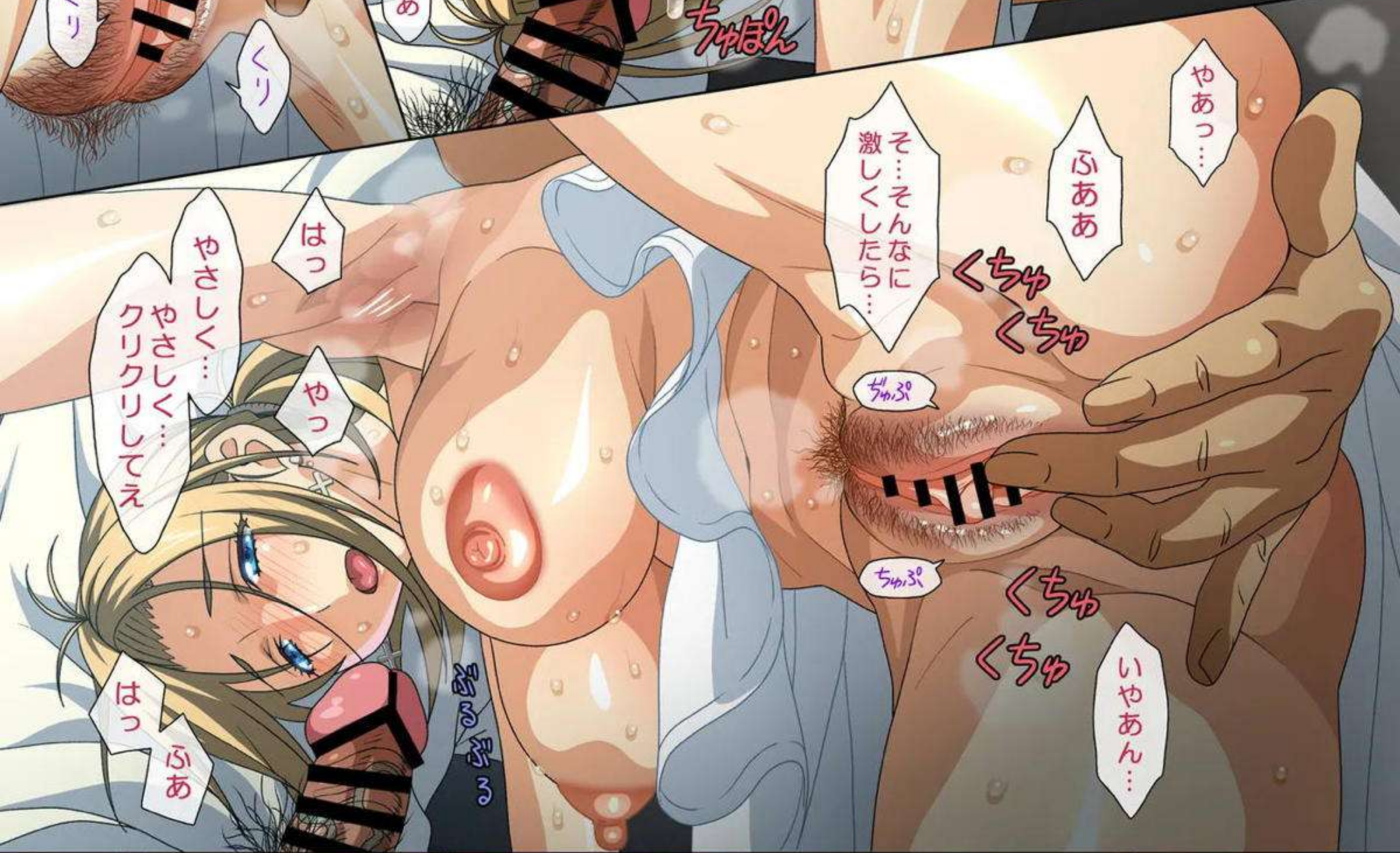
ぢゅぽ

ふー

すごい…
どんどん大きくな
ってくる…

ぢゅぽ

むっ
にー





きゅっ

も…もうダメです
い…イきますっ!

じゅあ

ビクビク

んっ…ぶぶっ

んぶっ…

おぶっ

ぶちゅっ

んっ

おっ

んおおおっ

ドクドク

はあっ

ふああ…

すごい…いっぱい
射精したね…

ふうっ

お口の中…

精子いっぱい
飲みきれないわ…

はあっ

ねえ…お願い

キミのオチンチン…
わたしのおまんこに
挿入れて頂戴…

ふああ…

はー

はー

ふー

ああっ…いいわ！

キミのオチンチン
素敵よっ…！

おっ

おっ

すく

気持ちいいっ！

おおっ

ぐぽ

ずぽ
ぢゅぽ



そう…上手よっ

もっと

もっと腰動かしてっ

はあっ

はあっ

キミのオチンチンっ

どんどん大きくなってっ…!!

んおっ

いいわ…もっと…!!

わたしのおまんこでいっぱい
気持ちよくなってね…!!

んあっ

奥まできてっ…!!

はあっ





そろそろイキ
そうなのね...!!

オチンチン
すごく硬くなって

いいわっ
...イって!

いつでも
イって...!

おまんこの中に
キミの精子頂戴!

ぢゅぽ

ぶぽ

ぶぽぽ



おっおっ

おっおおっ

ぢゅぽ
ぐぽ

ぢゅぽ
ぬぽ

ふあああ

気持ちいいっ!



まっ…また
イキそうですっ！

いいわきてっ

ぢゅぢゅ
ぢゅぢゅ

いっぱい射精して

はあっ

はあっ

ガッ

ガッ

ギッ

中出ししてっ

ドク
ドク
ドク

ピュッ

ピュルッ

ピュルルッ

ピュ
ル
ル
ル
ル
ル
ッ

ぐるん!

いっ…イキますっ！
おっおっ…おおっ…！

きゃっ…あああっ

ぐぐぐ

はあっ！

はあっ！

やああん…

けいちゃんの

汗のにおい
大好きい…

…え？

とろあん

ドクドク
届いてるう…
あっあっ…

きつつ…おっ…
奥までキテるっ！

へっへっ

僕の名前を？

あ…



キミのオチンチンっ

まだまだできるわよねっ…!!

はあっ

はあっ

まっ…

ちょっ

ああっ

キミのオチンチン
奥まで届いてるわっ

気持ちいいっ

うっああ

だっ…ダメですっ

またイきますっ



いっイクっ

あんっ…

ビュッ

ビュッ

んふっ…

はー

気持ちよかったのね

はー

オチンチン

ビクンビクン
脈打ってる…



う…ああ

キレイにして
あげるね…

はー

オチンチン

まだ全然
ガチガチよ…

はー

あん…

んっ…

にゅあ

オチンチン
すごく熱い…

んふ…

ほら…

わたしのおまんこ
まだキミのオチンチン
欲しがってるの…

オチンチン…
キレイになったよ

挿入れるね…

すごく大きいわ…
元気なオチンチンね

ああっ…いいわ
素敵よっ

キミのオチンチンっ

はあっ

はあっ

はあっ

気持ち良すぎて
おかしくなりそうっ





雨はすっかり上がっていたが
その後もその女性は僕の上に乗る腰を回していた…。



はあっ

はあっ

ああーっ
だ…ダメよおっ…!!

はあっ

うっ

乳首が…

うあっ

あっ

乳首がちぎれちゃう
わああっ…!!

おおっ

クリちゃんも
引っ張られて…

外してえっ!

おおっ

おおっ…おおっ!
おかしくなるう!

おおっ

00:00



「…！」

「…つい眠ってしまった」

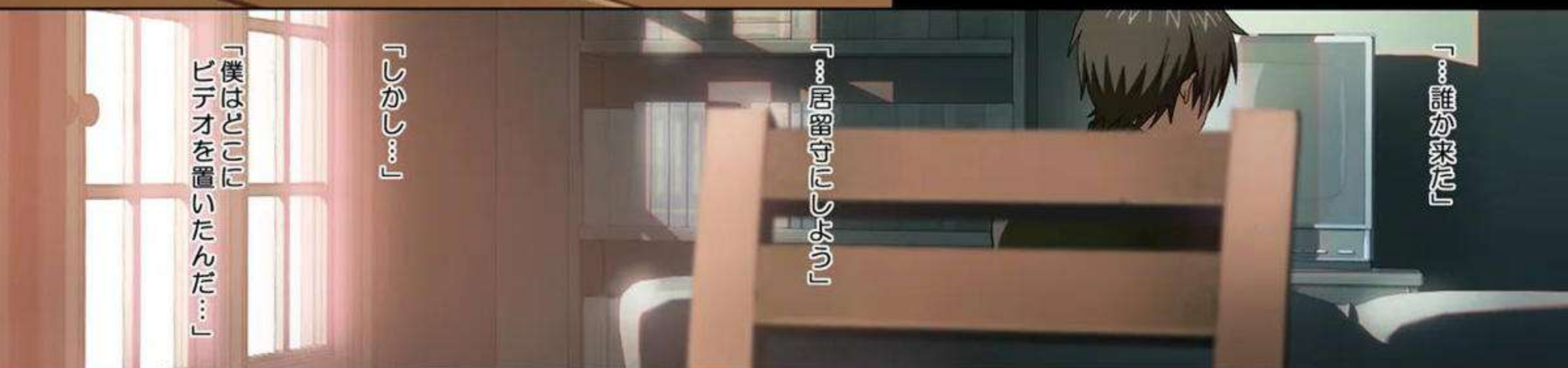
「オナニーのしすぎで
変な夢を見た…」

「ビデオの娘たち…
夢の中にまで
出てくるなんて…」

「でも…最後のあれは
なんだったんだ？」

「…あれ
ビデオがない…？」

ピンポーン♪



「…誰か来た」

「…留守にしよう」

「しかし…」

「僕はどこに
ビデオを置いたんだ…」



ガチャガチャ…

ギイツ…

「えっ…？」

「確かカギ
かけてあったハズ…」

こんにちはわ

.....





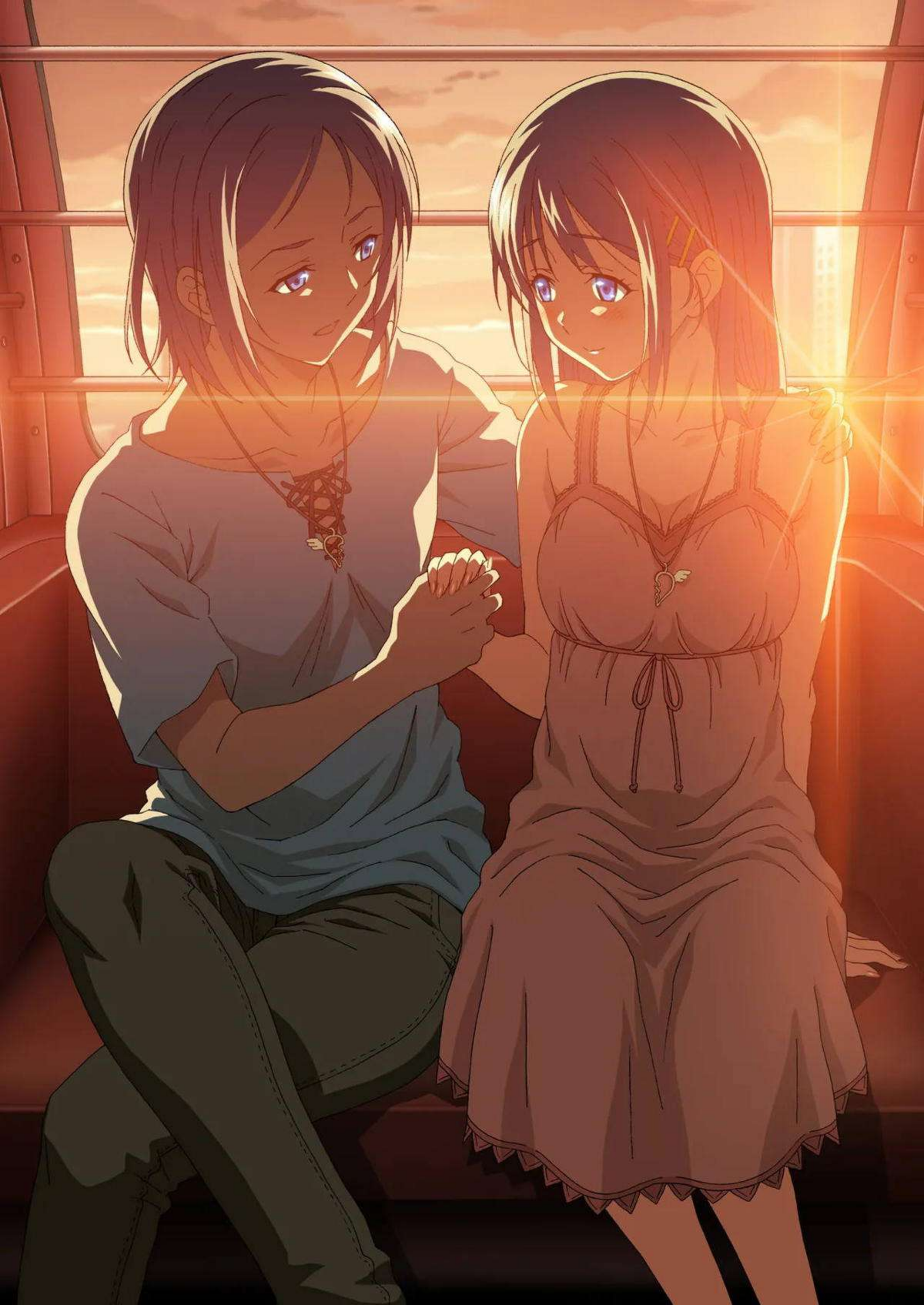
あら…
雪が降ってきたわ

ふふ…不思議な気持ち

ちょっとした
ホワイトクリスマスね

けいちゃん































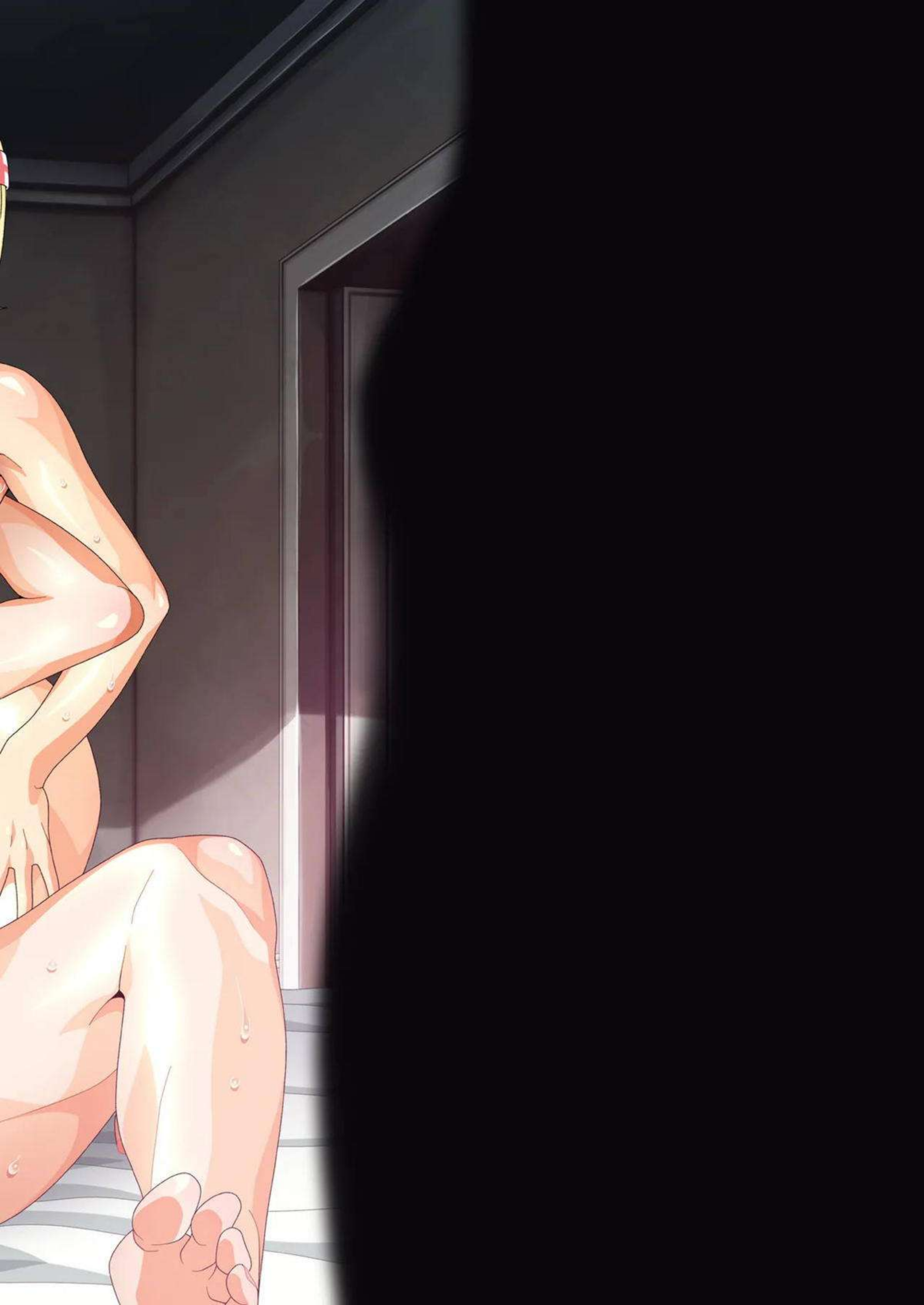
















SISTERS

～隠された記憶～

2016～2018 **R+**

奥付

■発行: マキノ事務所

■著者: 滝美梨香

■配信日: 2025年12月14日

※本書の無断模写、複製、転載、WEB上へのアップロードを禁止します※



SISTERS ~ 隠された記憶 ~ 2016~2018 **R+**

SISTERS

～隠された記憶～

2016～2018 **R+**

MAKINOJIMUSHO PRESENTS

